

# イノベーション加速のための自己組織化 マップによる解決手段の可視化

大阪府立大学 ものづくりイノベーション研究所

- 目的 特許文献データを用いて技術課題の解決手段の可視化を行い、  
新規アイデアの着想を支援する
- 内容 単語レベルの共起確率ベクトル・相関係数ベクトルにより自己  
組織化マップを構築する
- 結果 技術要素の直接的な関連性及び潜在的な関連性の視覚化を実現  
した

利用した計算機  
ノード時間  
使用メモリ

OCTOPUS  
11時間  
10GB

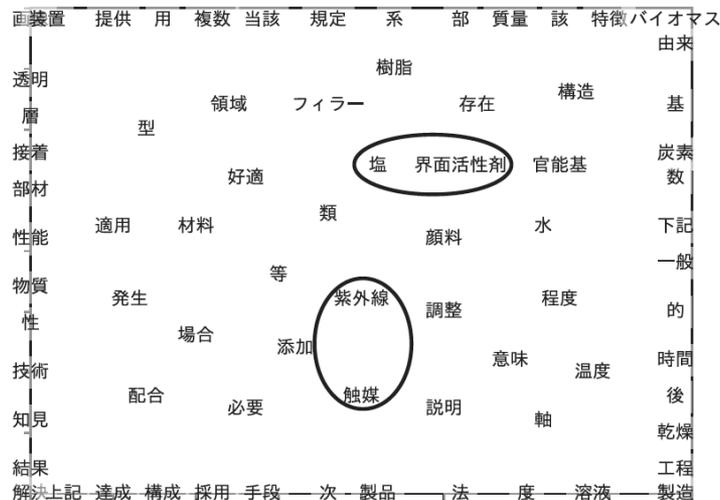


図 (シミュレーション結果)